

2017年度末定期試験における六法等の持込許可または不許可の科目は次のとおり。

試験日	科目名	担当教員	持込(許可/不許可)
1/17(水)	ローマ法	源河	一切持込可(但し、書籍・ノート類など紙ベースのものに限る)
	特別講義 現代日本政治	谷口	一切持込可(但し、携帯電話等通信機器を除く)
	労働法	荒木	六法(解説及び判例のないもの)
	法と経済学	太田(勝) 飯田(高) 南	不許可
1/18(木)	商法第2部	後藤	六法(解説及び判例のないもの)
	国際政治史	石田	不許可
1/19(金)	経済法	白石	一切持込可(但し、書籍・ノート類など紙ベースのものに限る)
	アジア政治外交史	平野(聡)	自筆ノートは持ち込み可。 手書きのノート・紙類のコピーや、PCに打ち込んだ内容をプリントアウトしたものは不可。
	刑事訴訟法	成瀬	六法(解説及び判例のないもの)
	特別講義 現代東南アジアの政治	藤原	不許可
	中国法	松原	不許可
1/22(月)	民事訴訟法第1部	畑	六法(解説及び判例のないもの)
	アジア・ビジネス法	平野(温)	不許可
	特別講義 国際行政論	城山	不許可
1/23(火)	西洋法制史	西川	不許可
	民法第3部	森田(修)	六法(解説及び判例のないもの)
	特別講義 法医学	岩瀬	不許可
1/24(水)	法哲学	井上	不許可
	現代政治理論	川出(良)	不許可
	比較政治I	松里	不許可
	国法学	小島	不許可
1/25(木)	比較法原論	海老原	不許可
	行政法第2部	山本	六法(解説及び判例のないもの)
	特別講義 現代南アジアの政治	竹中	不許可
	知的財産法	大淵	六法(解説及び判例のないもの)
1/26(金)	アメリカ政治外交史	久保	不許可
	行政学	城山	不許可
	特別講義 Introduction to Japanese Law	フィッシャー	一切持込可(但し、書籍・ノート類など紙ベースのものに限る)
1/29(月)	日本法制史	新田	一切持込可(但し、携帯電話等通信機器を除く)
	日本政治思想史	苅部	A4判の紙1枚およびホチキス
	特別講義 刑事政策	樋口 成瀬	六法(解説及び判例のないもの)
	ロシア・旧ソ連法	渋谷	自筆ノート(コピーしたもの及びパソコンで入力しプリントアウトしたものも可)・授業中の配付資料(書き込みがあるものも可)
	比較政治III	水島	不許可
1/30(火)	イスラーム法	両角	六法(解説及び判例のないもの)・自筆ノート・授業中の配付資料
	民事訴訟法第3部	垣内	六法(解説及び判例のないもの)
	特別講義 金融法	神作 加藤(貴) 神田	六法(解説及び判例のないもの)
	社会保険法	菊池	不許可
1/31(水)	ヨーロッパ政治史	平島	不許可
	法社会学	フット	不許可
	民法第1部	加毛	六法(解説及び判例のないもの) ポケット六法平成28年版別冊(書き込みのないもの) ポケット六法平成29年版別冊(書き込みのないもの) デイリー六法平成28年版別冊(書き込みのないもの) デイリー六法平成29年版別冊(書き込みのないもの)
2/1(木)	国際法第1部	森	解説および書き込みのない『国際条約集』(有斐閣、出版年度は問わない。)
	経済学基礎	柳川	不許可
	憲法	石川	六法(解説及び判例のないもの)
	憲法第1部(試験のみ)	日比野	不許可
2/2(金)	政治学	加藤(淳)	不許可
2/5(月)	刑法第1部	佐伯	六法(解説及び判例のないもの)
	日本近代法史	和仁	一切持込可(但し、書籍・ノート類など紙ベースのものに限る)
	国際政治	藤原	不許可

注意 ○六法、条約集等は書き込みのないものに限る。書き込みのあるものの持ち込みは、不正行為である。

六法において、受験する法律以外の部分に書き込みのある場合も、不正行為である。

○六法、条約集等で「～年度版」と指定のあるものについては、指定された年度のものに限る。

○試験室での六法の貸出しは行わない。

○六法の別冊は、特別な記載がある場合のみ持ち込むことができる。記載がない科目での持ち込みは、不正行為である。

また、書き込みがある別冊の持ち込みも、不正行為である。